

レラは不当解雇を撤回しろ！

(株)レラ・六本木販売は、理美容室に卸す業務用シャンプー等化粧品を販売する会社です。レラは美容界で一早くエコロジーに着目し、アミノ酸系のシャンプーを始めたことで有名です。安田社長はエコロジーや環境問題でも発言しています。しかし、そんなレラ・六本木販売(以下、レラ社)で、今年2月、理不尽なパート労働者の解雇が行われました。

抗議先：株式会社レラ・六本木販売 東京都港区西麻布1-1-5 オリエンタルビル3F (安田正社長)
TEL03-3403-4688 FAX03-3479-0127

安田社長は団体交渉に出席しろ！

いじめにおびえ畏縮。会社は仕事ができないと解雇。

山崎恵美さんはかつてレラ社の正社員でしたが、一度退職し出産後の2009年、営業事務パートとして再雇用されました。1年有期雇用で契約は自動更新されました。

正社員の頃は、全国的美容室に販売促進指導をしていましたが、再入社2年目頃から、山崎さんは上司から態度が悪いと言われ仕事をはずされて、キッチンの洗い物や掃除、ゴミ捨て、植木の水やりなど雑用を言いつけられるようになりました。

「笑顔で仕事しろ」と言われたので、笑顔をつくと、「気持ち悪い」と言われました。「雑用すらできない」と大声で叱責され、山崎さんはどんどん畏縮していきました。

自分を責め、怒られないようにしようと努力しましたが、いつも何か言われるのではないかと怯えていました。ビクビクして手が震え、身体が硬直して、思うように動けなくなりました。

洗い物の順番や掃除の仕方、ゴミの出し方をいちいち指導され、業務日報には「明日はがん

ぱります」と書きました。ところが専務から「仕事ができなければ辞めろ」という退職強要が始まりました。

「辞めるつもりはないので仕事を教えてほしい」と言うと、

「お金を払ってまでお茶くみややってもらうことはない。あなたにできる仕事がないと会社が判断した」と、レラ社は、今年2月末日山崎さんを解雇しました。

山崎さんは全国一般労働組合東京南部に加入し、解雇撤回を求める団体交渉を行いました。

団交に出席したレラ社部長は、「その日報を見てくれ。毎日同じことが書いてある」と言いました。毎日同じように雑用を言いつけられていた山崎さんは、確かに同じことしか日報に書け

ませんでした。叱られたことも記し反省を書かされていたことをもって、会社は「進歩がない」のが解雇理由だと言いました。

あまりにも理不尽な理由です。



ワーキングマザーにとって大事な時期の解雇。

ワーキングマザーの山崎さんは、3月に保育園へ在職証明書を出さなければなりません。このときに在職していなければ、保育園に子供を預けることができなくなります。そうしたことを知っ

ながら、レラ社はこの時期に、山崎さんを解雇しています。

ながら、レラ社はこの時期に、山崎さんを解雇しています。山崎さんの解雇は、不当ないやがらせの未

の解雇です。山崎さんは精神的にも生活もズタズタにされました。しかし、レラ社の団体交渉での態度は誠実とは言えませんでした。労働組合は安田社長の団交出席を求めています。

問題の解決には安田社長の責任ある決断が不可欠です。

全国一般労働組合東京南部

連絡先：東京都港区新橋5-17-7 小林ビル2F tel:03-3434-0669 fax:03-3433-0334